

家庭教育学級だより



平成31年 2月25日 第18号

【家庭教育学級】 核家族化・少子化・地域の連帯感の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。家庭教育学級は子育てに迷い悩んだり、家庭教育のヒントを学びたいと思っていたりする保護者の皆さんに、子育てや家庭教育について学ぶ場・学ぶ機会を提供するため、石巻市が取り組んでいる事業です。

住吉幼稚園 第2回学習会 1月24日(木) 【講話・実技】

「親子リトミック」 講師 エレクトーン教室主宰 佐々木 せい子 氏

＜内容＞ ○ 親子リトミック教室

＜感想＞ ・初めてリトミックを体験しました。1歳の子どもも楽しく参加できました。みんな笑顔で、心も体も温まりました。

・日頃親子で楽しく体を動かす機会が少ないので、とても楽しい体験でした。集中して音楽に耳を傾けて、リズムに乗って体で表現することで、親子共に笑顔の多い時間となりました。

・子どもと一緒に体を動かしたり、音を聞いたり、とても楽しく満足しました。



向陽小学校 第2回学習会 1月28日(月) 【講話・実技】

「電気のお話・ステンシルバック作り」 講師 東北電力ホーム・パル職員3名

＜内容＞ ○ 東北電力ホーム・パル講習会

＜感想＞ ・電気のお話とすてきなバック作り、とても有意義な時間でした。

・電気のお話は、短時間では無理かもしれませんが、具体的な節電方法等も聞ければよかったですと思います。また、ステンシルバックは難しいと思っていたのですが、とても簡単にできてよかったですと思います。

・電気の話は、とても必要なことだと改めて思いました。



石巻小学校 第3回学習会 2月1日(金) 【実技】

「YOGA～こころ・からだ・のびのび～」 講師 ヨガインストラクター 坂本佳那 氏

＜内容＞ ○ 親子ヨガ教室

＜感想＞ ・体を動かしてよかったです。心も体もリフレッシュできました。

・ヨガというと難しい体勢をとるものだと思っていたのですが、ゲームのような感覚で楽しく参加できました。

・子どもたちが最後まで飽きずに楽しめる、たくさんの工夫のある楽しい研修でした。



二俣小学校 第2回学習会

2月1日(金)

【講話・ワークショップ】

「もうすぐ1年生」 講師 市家庭教育支援チーム 蜂谷 洋子 氏 他2名

＜内容＞ ○ 就学時の準備や心構えについて

＜感想＞ ・初めて小学校に入るので、いろいろ不安でしたが、いろいろな意見を聞いて、少し不安が和らぎました。

- ・皆さんと、不安などを共有できて、安心しました。
- ・親同士のコミュニケーションが図れてとても良かったです。入学への楽しみ、不安など、いろいろなことが聞いて良かったです。



法山寺幼稚園 第1回学習会

2月2日(土)

【講話】

「子どもの心をのぞいてみませんか」 講師 ころろ処利府 心理療法士 古関 光一 氏

＜内容＞ ○ 子育て講話

＜感想＞ ・方言交じりの温かみのある言葉の中に、胸を突かれるような、ハッとさせられるお話がたくさんあり、日頃の自分や、子どものかかわりについて、改めて考えさせられる内容でした。

- ・「怒らない」「子どもを信用する」「ありがとうを伝える」「当たり前のことをほめる」「期待し過ぎない」の五箇条を心に留めて、できる範囲で実践し、子育てを豊かなものにしていきたいと思いました。



大谷地小学校 第2回学習会

2月4日(月)

【講話・ワークショップ】

「子どもが小学校へ入学」 講師 市家庭教育支援チーム 蜂谷 洋子 氏 他2名

＜内容＞ ○ 就学時の準備や心構えについて

＜感想＞ ・保護者同士の交流ができたのでよかったと思います。

・子育てに関していろいろな意見を聞くことができ、とても勉強になりました。

・短い時間ではありましたが、入学に関しての不安や心配をみんなと共有できてよかったと思います。



飯野川小学校 第2回学習会

2月5日(火)

【講話・ワークショップ】

「入学するに当たって」 講師 市家庭教育支援チーム 蜂谷 洋子 氏 他2名

＜内容＞ ○ 就学時の準備や心構えについて

＜感想＞ ・子どもの入学に関して、他のママさんたちも、考えることや悩んでいることは一緒なんだと思いました。安心しました。

- ・先輩のお母さん方のお話を聞かせていただき、参考になりました。
- ・初めて上の子が小学生になるので、多くのお母さん方のお話が聞いて、とても良かったです。



鹿妻小学校 第2回学習会

2月6日(水)

【講話】

「入学までの心構えや準備について」 講師 石巻市立鹿妻小学校長 男澤 清勝 氏

＜内容＞ ○ 就学時に向けた講話

＜感想＞ ・校長先生のお話が良かったです。子育ての参考になりました。

・子どものできること、できないことをきちんと把握してかかわることが大切だと改めて気付きました。子どものことをしっかり見ていきたいと思っています。

・子どもに伝わるほめ方、叱り方に気を付けていきたいと思っています。

